

## 新作神楽 根国試練 字幕

001 須勢理姫（すぜりひめ）が登場します。

神楽鈴を手に取って、「本間之舞」を舞います。

なぜか、元気がない様子。

002：突然、若者が現れます。若者はスゼリヒメを見つけます。この若者の名前はオオナムチと言います。オオクニヌシは、青年期には、オオナムチと名乗っていました。

003：神楽鈴の音、スゼリヒメはびっくりいたします。

二人は、一緒に舞います。この舞を連れ舞（つれまい）と呼びます。

004：二人は、一目惚れ、LOVE AT FIRST SIGHT! という設定。

005：若者は、なぜ、根国に来たのか、という理由を詳細に話します。

若者は、根国に暮らすスサノオに助けを求めてきました。

兄たちの迫害を避けるために逃げてきたのです。

006：若者は、目の前にいるスセリヒメがスサノオの娘であることは知りません。

007：スセリヒメは、若者が私と結婚するために根の国に来た、と思いこんでいました。それは、誤解です。

008：スゼリヒメは、自分と結婚するためにスサノオに会いに来た、と誤解しています。

スセリヒメは、スサノオの娘です。

009：スゼリヒメは、若者を自分の父と会わせようようと、考えました。

010：スゼリヒメは、早く、父に若者を紹介したい、と考えていました。

011：彼女は、結婚承諾を父に求めようと考えていました。

013：スゼリヒメの行動は、積極的です。反対に、若者の性格は、強くない。彼の態度は、スゼリヒメとは逆。彼の印象は、とても弱く見えます。

014：スサノオが登場します。スゼリヒメの父親です。

015：スサノオは、娘の後ろにいる若い男に気が付きました。

016：「父上、オオナムチ（若者の名前）は私と結婚したい、と言っております！」

私は、彼と結婚します。」とスゼリヒメが父に懇願します。

017：「私は、あなたたちの結婚を許さない」と怒鳴ります。

018：スサノオの姿を見て、若者は恐怖で逃げ出そうとします。

019：スゼリヒメは、若者の背中を引っ張って、逃げるな、と若者に言います。

020：スサノオは、しばらく考えた後、「お前たちに試練を与えよう。見事に試練を乗り越えたら結婚を許そう」と言いました。

021：スサノオの提案を聞いて、若い二人は喜びました。

022：若者に対して、スサノオは、休息するようと命じられます。

023：若者は疲れていきました。若者はすぐに眠りに入ります。

024：深く眠った若者の姿をスサノオは確認しました。

025：スサノオは、大量のムカデと蛇を彼の部屋に放り込みました。

021：若者は、放り込まれた大量のムカデたちにビックリし、慌てて逃げようとします。

022：スゼリヒメは、父親の作戦を予想していました。彼女は、すぐに若者の前に現れます。

023：スゼリヒメは、持っていたヒレと呼ばれる布を三度振ります。

024：すると不思議なことに、ムカデ達が一斉に逃げて行きました。

025：その様子を見ていた若者はさらに深く彼女を愛するようになります。二人は喜びを表現する連舞（つれまい）、二人の舞を舞います。

027：スサノオは、二人が試練を乗り越えたことに驚きました。

028：スサノオは少し考え込むと、次の試練を言い渡します。

029：手元に持っていた矢を遠くに放ち、「あの矢を見つけて、持ち帰れ」と命じたのです。

030：若い二人は、矢を探すために、草原の中に入っていきます。

031：その時、突然、大きな炎が近づいてきて、二人を囲みました。草原はまるで、火の海となりました。

032：若い二人は、前に向かって、歩くことはできません。

033：ネズミが登場します。「私は、あなたがたを助けようと思っています。私あなたたちを救います」とネズミは話しました。

034：ネズミは、持ってきた消火器で草原の大火を消しました。

035：草原の火事は消えました。ネズミの力で火事は消えました。

036：若者はネズミに感謝します。

037：鼠は、スサノオが放った矢を若者に渡して、草原に帰っていきました。

038：御殿に戻った若い二人は、スサノオに、使命を果たした、と報告しました。

039：若者が草原の中で、焼死したと思っていた、

040：スサノオは、再び驚きました。そして、彼は、若者を娘の夫として受け入れることを決断します

041：二人の結婚を祝おう、とスサノオは祝宴の準備をしました。。

042：三人で賑やかな宴席となります。

043：二人の結婚をスサノオは祝い、喜びを舞で表現しました。

044：スサノオは、酒を飲み、とても良い気分になって、そして、眠ってしまいます。

045：その様子を見た若い二人は、「駆け落ち」の覚悟を決めます。

046：スサノオが最も大事にしている太刀と弓矢を若者が持ち出します。娘は琴を抱えました。

047：父が寝ている間に御殿を飛び出します。

048：しかし逃げる途中で、娘は倒れてしまいます。そのため、琴の音が鳴り響きました。

049：琴の音に気づいたスサノオは、すぐに目覚めますが、若い二人があまりにも遠くに行ってしまったので「もう追いつけない」と父親は悟りました。

050：父は、娘を見つめます。娘の父を見つめます。

051：父は娘の決意を感じ取りました。

052：父は遙か遠くに行ってしまった娘夫婦を想い、新しい夫婦の幸せを願いました。

053：「雲出る 大国主の その道を 造り固めよ 常世の国を」と謡います。